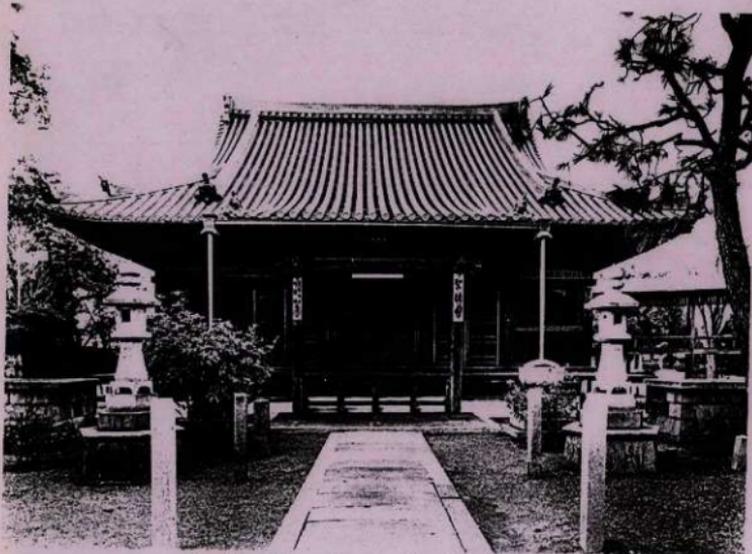


斑鳩寺聖徳殿前殿屋根葺瓦型式一覽

—斑鳩寺聖徳殿前殿保存修理事業に伴う調査—



1 竣工正面（東前）

1998年9月

太子町教育委員会

例 言

1. 本書は、平成7・8・9年度太子町指定文化財斑鳩寺聖徳殿前殿保存修理事業における屋根葺き替え工事により得た資料を基に作成したものである。
2. 瓦各部の計測については、計測項目を下記図のとおり設定し、各形式の代表例について計測した。



軒瓦各部位名称

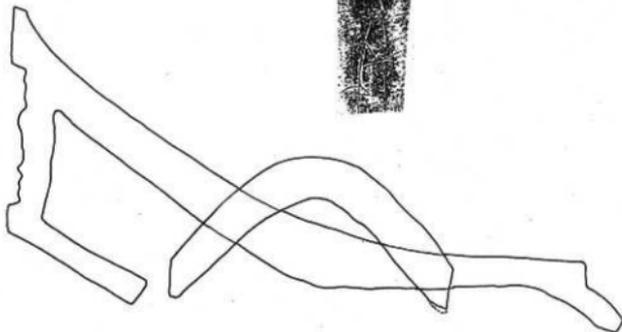
3. 調査は、太子町教育委員会社会教育課三村修次・海野浩幸が担当した。
4. 整理作業にあたっては、岩村千穂、改発法子、小山真紀、中村豊子、諸石敦子の協力を得た。(敬称略)

No

瓦当文様 (拓本) ・ 実測図 (1/4)

法量 (cm)

備考



直径 18.5

・ 鏡文
南無阿弥陀仏天文廿年八月
吉日

内区径 7.5

外区径 11.6

・ 巴頭部やや尖り気味
尾部は長く接する

内幅 2.0

縁文様 珠文縁

・ 珠文は大きく丸い

外幅 3.7

・ 珠文数18個

縁高さ 1.2

・ 凹面布目縞あり

全長 50.0

・ 鳥伏間瓦 (西北角の2)

厚さ 3.5

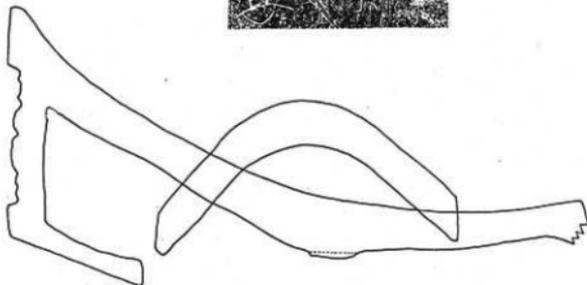
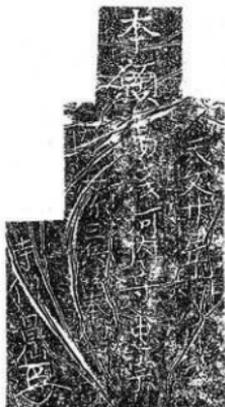
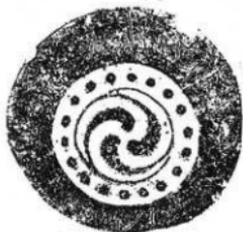
・ 天文廿年 (1551年)

No

瓦当文様 (指本) ・ 実測図 (1/4)

法 量 (cm)

備 考



直 径 19.2

内区径 7.9

外区径 12.0

内 幅 2.0

縁 文 様 珠文縁

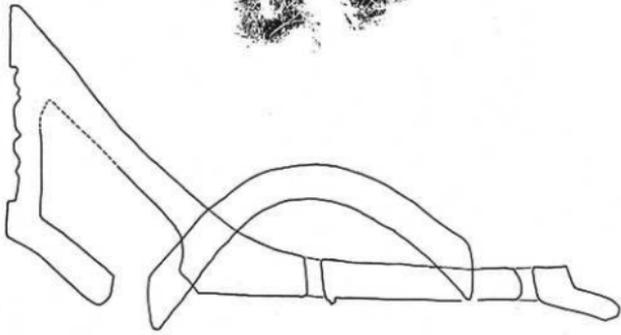
外 幅 3.5

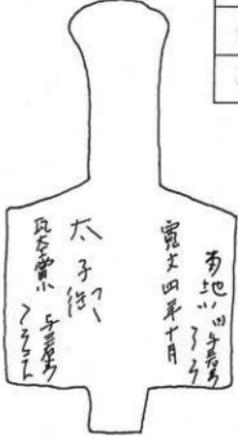
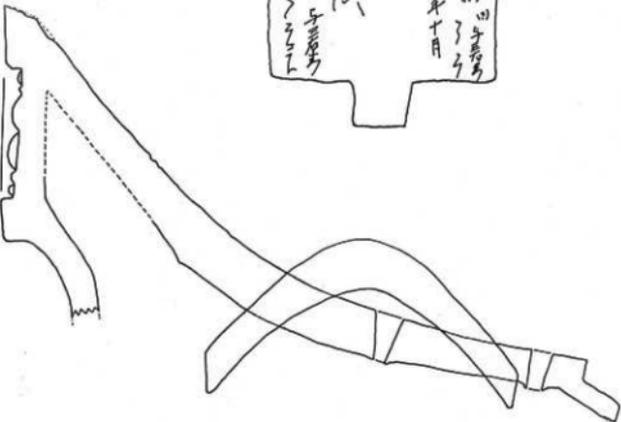
縁 高 さ 0.8

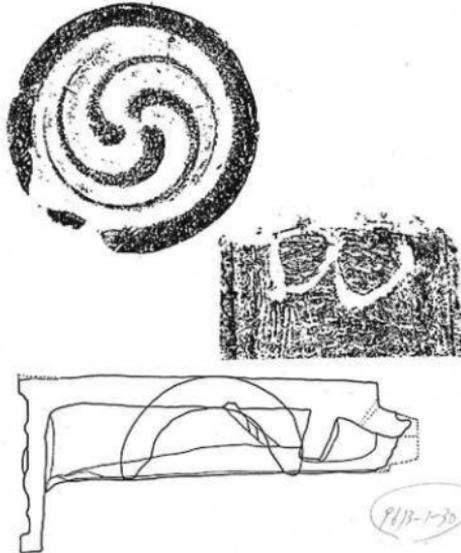
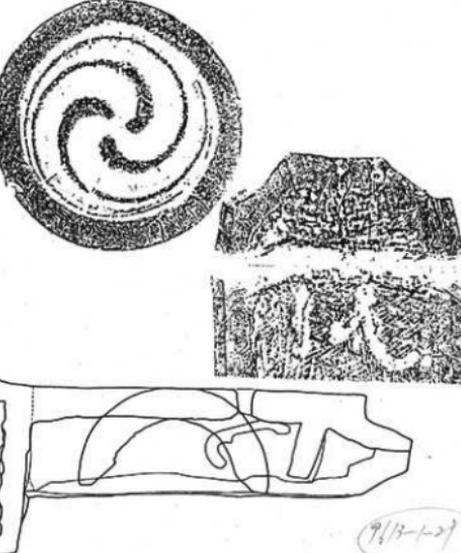
全 長 47.0

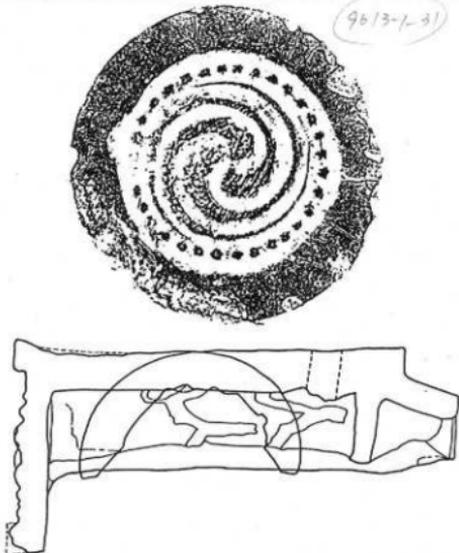
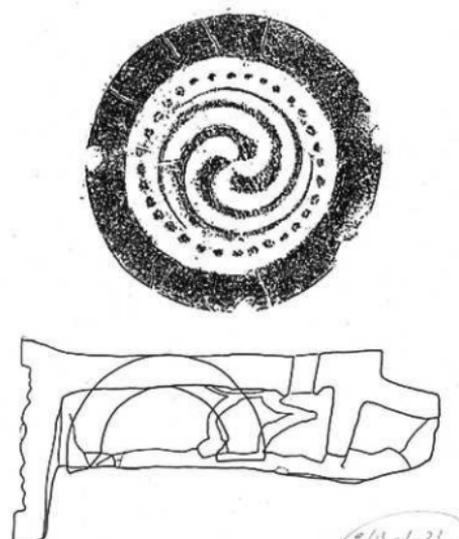
厚 さ 3.6

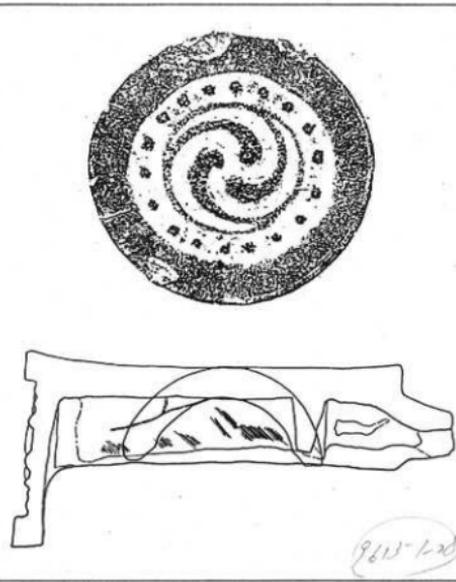
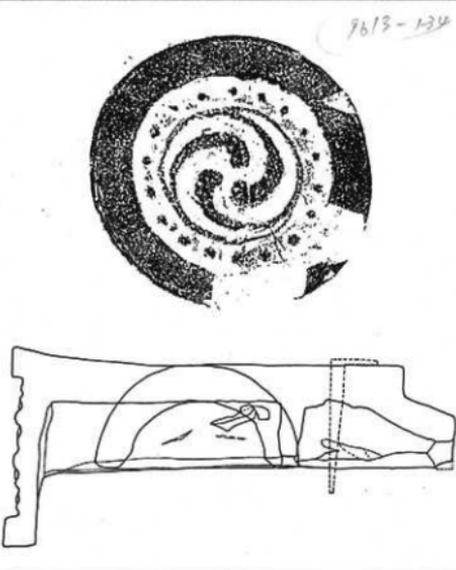
- ・ 銘文
天文廿年辛亥八月
本願湯浅河内守忠宗
内海弥三兵衛奉加
式十貫文
寺僧昌仙 花押
- ・ 巴頭部はやや尖り気味
尾部は長く相対する巴尾部
に接する
- ・ 珠文は大きく丸い
- ・ 珠文数18個
- ・ 鳥伏間瓦(東北角の2)
- ・ 天文廿年(1551年)

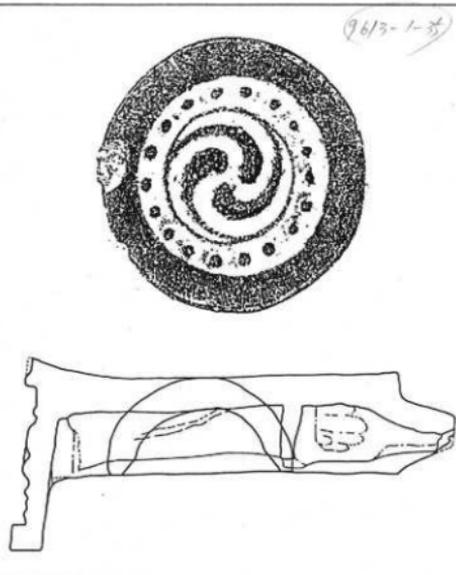
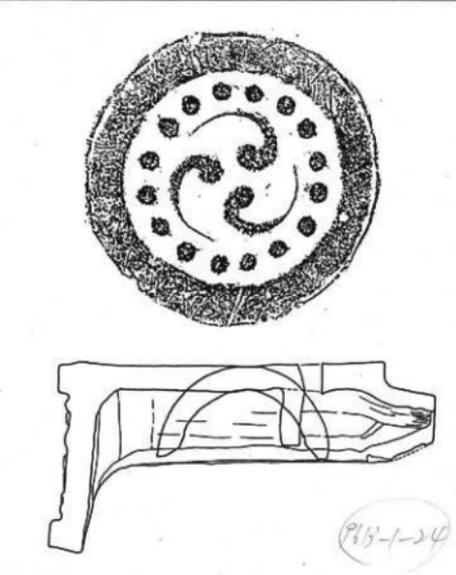
No	瓦当文様 (拓本) ・ 実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考	
3	<div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;"> 9612-1-41 F&X 3.20 10 22.5A </div>   	直径	16.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 銘文 寛永八年辛寅ノ三月吉日 五ノ氏ハ藤原氏 三木伊右衛門 同 庄兵衛 	
		内区径	7.9		
		外区径	12.0		
		内幅	2.0	珠文縁	<ul style="list-style-type: none"> ・ 巴の頭部は丸く尾部は接しない ・ 珠文は大きく丸い
		縁文様			
		外幅	2.3	高さ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 珠文数16個 ・ 釘穴2個穿孔
		縁高さ	0.8		
		全長	50.2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鳥伏間瓦 (西南角の2) ・ 寛永八年 (1711年) 	
		厚さ	2.75		

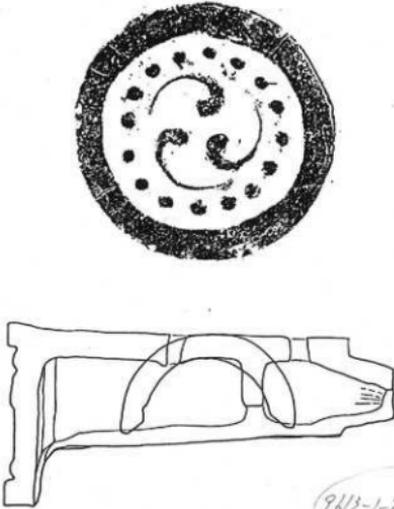
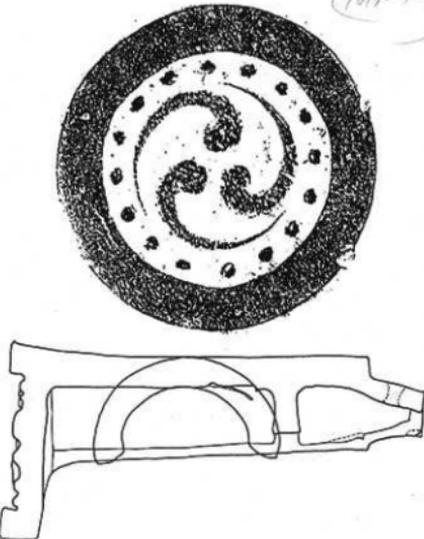
No.	瓦当文様 (拓本) ・ 実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考		
4	<p style="text-align: right;">967-1.40 I Bx 2/10/16/20/25</p>   	直径	18.8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 銘文 南地与三右衛門 □□□□ 寛文四年十月 太子 御 瓦大工當小 与三右衛門 □□□□ (釘のような細いもので文字を刻んでいる) ・ 巴頭部は丸く尾部は比較的短く接しない ・ 珠文数16個 ・ 釘穴2個穿孔 ・ 鳥伏間瓦(北妻の西) ・ 寛文四年(1664) 		
内区径	8.0	内	幅		1.8	
外区径	11.8	外	幅		3.6	
内	幅	1.8	外		幅	3.6
縁	文様	珠文縁	縁		高さ	1.0
全長	56.1	厚さ	4.1			

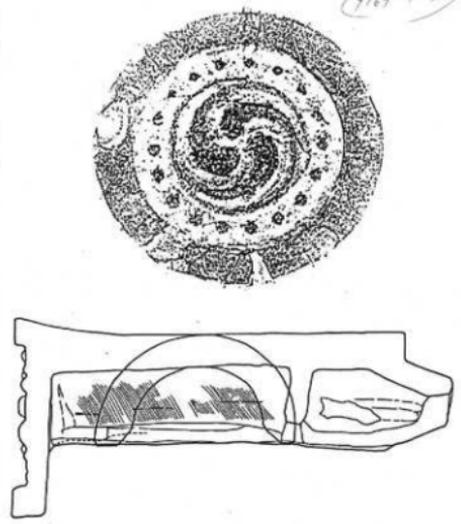
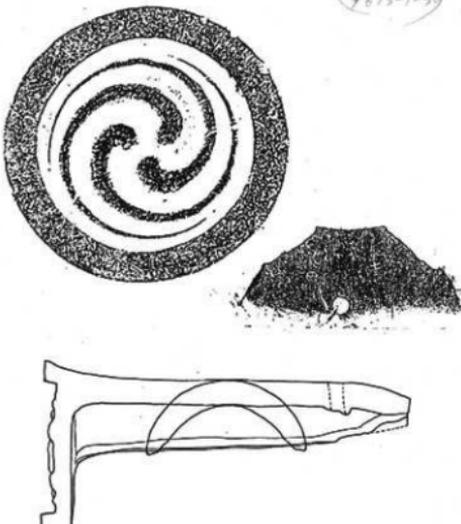
No	瓦当文様 (拓本) ・実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考	
1		直径	14.2	<ul style="list-style-type: none"> ・巴頭部やや尖り気味 尾部は長く接しない ・棧 ・瓦凹面 縄目痕あり ・釘穴1個穿孔 	
		内区径	10.0		
		外区径	11.3		
		内	幅		0.7
		縁	文様		素文様
		外	幅		1.8
		縁	高さ		0.7
		全長	32.1		
		厚さ	2.5		
2		直径	14.3	<ul style="list-style-type: none"> ・巴頭部やや尖り気味 尾部は長く接しない ・棧 ・瓦凹面 布目痕 縷痕あり ・釘穴1個穿孔 	
		内区径	10.8		
		外区径	11.0		
		内	幅		9.9
		縁	文様		
		外	幅		1.2
		縁	高さ		0.8
		全長	34.1		
		厚さ	2.4		

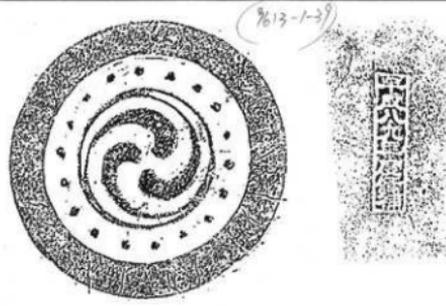
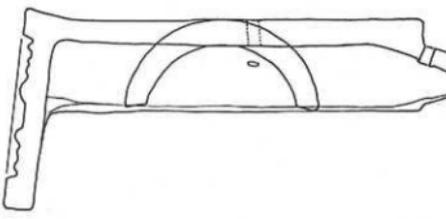
No	瓦当文様 (拓本) ・実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考	
3		直径	17.6	・巴頭部は尖り気味で接している 尾部は接しない	
		内区径	12.7		
		外区径	12.5	・棧	
		内幅	1.9	緑文様	・瓦凹面 縦圧痕あり (波形に2条)
		緑文様	珠文緑		
		外幅	2.5	緑高さ	・釘穴1個穿孔
		緑高さ	1.0		・珠文数32個
		全長	36.4	厚さ	3.2
4		直径	16.5	・巴頭部は尖り気味 尾部は長く接しない	
		内区径	9.5		
		外区径	12.0	・棧	
		内幅	1.8	緑文様	・瓦凹面 布目痕 縦圧痕あり
		緑文様	珠文緑		
		外幅	2.4	緑高さ	・釘穴1個穿孔
		緑高さ	0.8		
		全長	34.35	厚さ	2.5

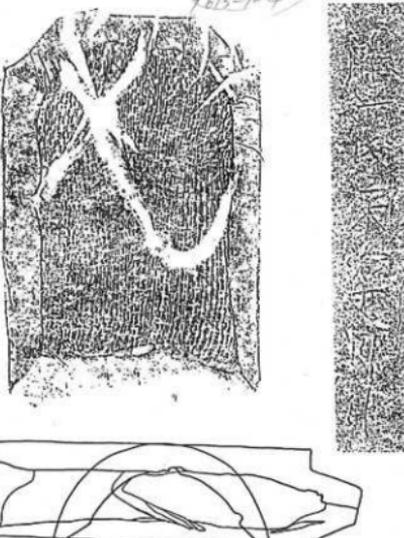
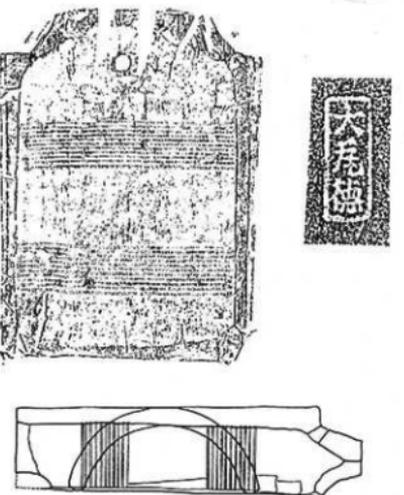
No	瓦当文様 (拓本) ・実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考	
5		直径	16.0	<ul style="list-style-type: none"> ・巴頭部先端丸く分離している ・尾部は長く接して図線を描くようにつながる 	
		内区径	12.0		
		外区径	11.2		
		内幅	1.8	<ul style="list-style-type: none"> ・棧 ・瓦凹面 縄目痕 ・布目痕あり 	
		縁文様	珠文縁		
		外幅	1.9	<ul style="list-style-type: none"> ・釘穴1個穿孔 	
		縁高さ	1.0	<ul style="list-style-type: none"> ・珠文数18個 	
		全長	35.5		
		厚さ	2.5		
6		直径	13.5	<ul style="list-style-type: none"> ・巴頭部先端丸く分離している ・尾部は長く接して図線を描くようにつながる 	
		内区径	7.8		
		外区径	11.5		
		内幅	1.7	<ul style="list-style-type: none"> ・棧 ・瓦凹面 布目痕 ・縄目痕あり 	
		縁文様	珠文縁		
		外幅	2.5	<ul style="list-style-type: none"> ・釘穴1個穿孔 ・（釘がささったまま） 	
		縁高さ	1.0	<ul style="list-style-type: none"> ・珠文数18個 	
		全長	32.0		
		厚さ	3.0		

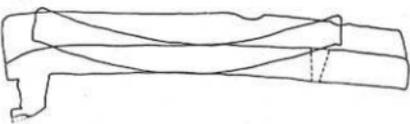
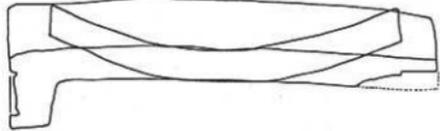
No	瓦当文様 (拓木) ・ 実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考	
7		直径	15.9	・ 巴頭部離れやや丸みを帯びる	
		内区径	7.5	・ 尾部は長く圏線を描く様につながる	
		外区径	11.6		
		内	幅	2.0	・ 棧
		縁	文様	珠文縁	・ 瓦凹面 布目(校り目)痕あり
		外	幅	2.5	・ 珠文数18個
		縁	高さ	1.1	
		全長	35.3		
		厚さ	2.6		
		8		直径	15.0
内区径	6.4			・ 尾部は短く細く互いに接しない	
外区径	10.2				
内	幅			2.1	・ 棧
縁	文様			珠文縁	・ 瓦凹面 布目(校り目)痕あり
外	幅			2.3	・ 釘穴1個穿孔
縁	高さ			0.85	・ 珠文数16個
全長	30.8				
厚さ	2.0				

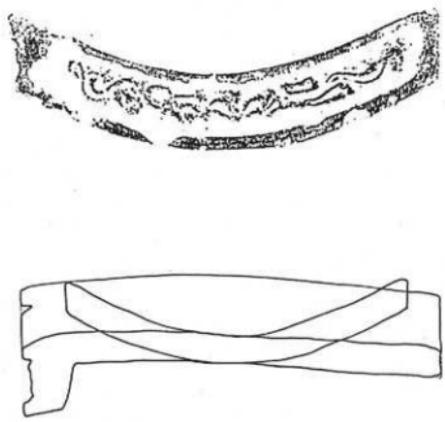
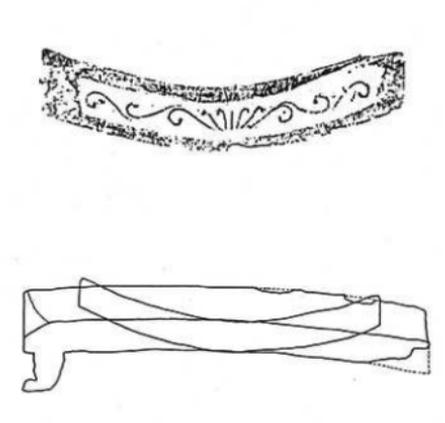
No	瓦当文様 (拓本) ・実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考	
9	 <p style="text-align: right;">9613-1-27</p>	直径	15.1	<ul style="list-style-type: none"> ・巴頭部はかなり丸く離れている ・尾部は短く細く互いに接しない 	
		内区径	6.7		・棧
		外区径	11.0		
		内	幅	1.9	・棧
		縁	文様	珠文縁	
		外	幅	2.6	・珠文数16個
		縁	高さ	0.8	
		全長	31.6	・釘穴2個穿孔	・釘穴2個穿孔
		厚さ	1.8		
10	 <p style="text-align: right;">9613-1-32</p>	直径	16.2	<ul style="list-style-type: none"> ・巴頭部はかなり丸く離れている ・尾部は短く細く互いに接しない 	
		内区径	8.0		・棧
		外区径	11.1		
		内	幅	1.9	・棧
		縁	文様	珠文縁	
		外	幅	2.6	・釘穴1個穿孔
		縁	高さ	1.3	
		全長	34.1	・釘穴1個穿孔	・釘穴1個穿孔
厚さ	2.4	・釘穴1個穿孔	・釘穴1個穿孔		

No	瓦当文様 (拓本) ・ 実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考
11		直径	16.5	・ 巴頭部は丸く離れている 尾部は長く円を描くようにつながる
		内区径	8.2	
		外区径	12.3	・ 棧
		内幅	2.1	・ 瓦凹面 布目(校り目)痕あり 斜めの糸痕あり
		縁文様	珠文縁	
		外幅	2.2	・ 珠文数18個
		縁高さ	1.1	
		全長	35.8	
		厚さ	2.5	
12		直径	14.2	・ 刻印 木三十五年作 平小林
		内区径	9.0	
		外区径	10.8	・ 頭部は丸く離れている 尾部は太く長く接しない
		内幅	0.8	・ 釘穴1個穿孔
		縁文様	素文縁	
		外幅	1.3	
		縁高さ	0.85	
		全長	29.8	
		厚さ	2.0	

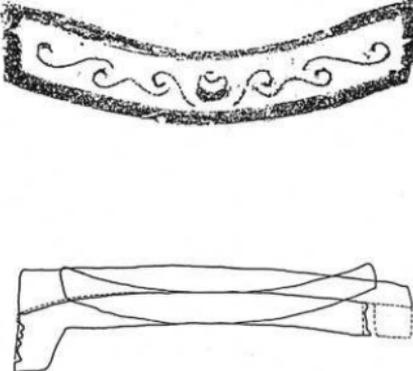
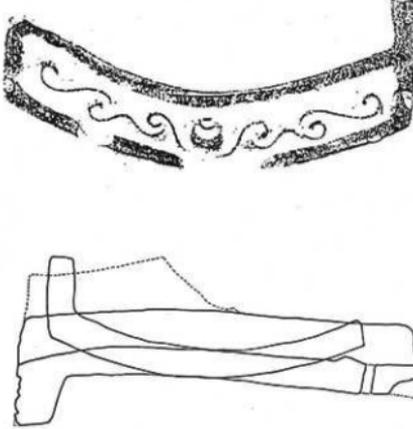
No	五当文様 (拓本) ・実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考
13	 	直径	16.5	・刻印
		内区径	8.2	平成八・九年度修補
		外区径	12.3	・巴頭部は丸く挫れている 尾部は長く挫している
		内幅	2.1	・瓦凹面 縄目痕あり
		縁文様	珠文様	・釘穴2個穿孔
		外幅	2.2	・珠文数16個
		縁高さ	1.1	
		全長	35.8	
		厚さ	2.5	

No.	瓦当文様 (拓本) — 実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考
1		幅	17.4	<ul style="list-style-type: none"> ・銘文 藤原氏三木治七郎作 ・瓦凹面 布目痕が明瞭に残る 紐圧痕の滑り止
		全長	31.5	
2		幅	15.5	<ul style="list-style-type: none"> ・刻印 大瓦徳 ・瓦凹面 11条一単位の滑り止め ・釘穴1個穿孔
		全長	28.1	

No	瓦当文様 (拓本) ・実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考
1	<p style="text-align: center;">9613-1-8</p>  	上弦長	26.4	・素文縁均整唐草文様平瓦
		弧深	2.5	・中心飾りは「五弁の花模様」を配し唐草文は3回反転させる
		下弦長	25.5	・釘穴1個穿孔
		幅		
		文様区長	23.6	
		文様区幅	2.5	
		上外区厚さ	1.4	
		下外区厚さ		
		右区 脇幅	1.2	
		左区 脇幅	1.2	
		文様の深さ	0.9	
		全長	32.9	
		厚さ	2.4	
顎の形態	段			
2	  <p style="text-align: right;">9613-1-9</p>	上弦長	29.5	・素文縁均整唐草文様軒平瓦
		弧深	3.5	・中心飾りは「花と葉文様」を配し唐草文は五回反転させる
		下弦長	30.2	・凹面にへら削り
		幅	5.7	
		文様区長	26.0	
		文様区幅	3.7	
		上外区厚さ	0.9	
		下外区厚さ	1.0	
		右区 脇幅	1.8	
		左区 脇幅	2.2	
		文様の深さ	0.7	
		全長	35.0	
		厚さ	2.5	
顎の形態	段			

No	瓦当文様 (拓本) ・ 実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考
3	<p style="text-align: center;">9813-1-10</p> 	上弦長	30.1	・ 素文縁均整唐草文様軒平瓦
		弧深	4.0	・ 中心飾りは「花と葉文様」を配し唐草文は五回反転させる
		下弦長	29.5	
		幅	5.5	
		文様区長	26.5	
		文様区幅	3.8	
		上外区厚さ	0.7	
		下外区厚さ	1.0	
		右区 脇幅	1.0	
		左区 脇幅	2.0	
		文様の深さ	0.6	
		全長	34.3	
		厚さ	2.0	
頭の形態	段			
4	 <p style="text-align: right;">9813-1-7</p>	上弦長	25.5	・ 素文縁均整唐草文様軒平瓦
		弧深	2.5	・ 中心飾りは「五弁の花文様」を配し唐草文は3回反転させる
		下弦長		
		幅	4.4	
		文様区長	21.0	
		文様区幅	2.4	
		上外区厚さ	1.1	
		下外区厚さ	0.9	
		右区 脇幅	1.7	
		左区 脇幅	2.2	
		文様の深さ	1.0	
		全長	33.1	
		厚さ	2.4	
頭の形態	段			

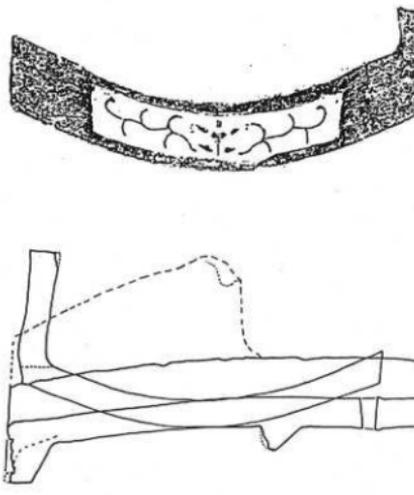
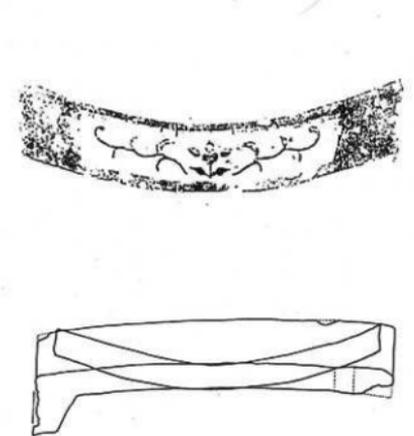
No	瓦当文様 (拓本) ・実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考
5	<p style="text-align: center;">9613-1-11</p>	上弦長	28.5	・素文縁均整唐草文様軒平瓦
		弧深	5.2	・中心飾りは「宝珠文様」を配し唐草文は3回反転させる
		下弦長	27.1	・釘穴1個穿孔
	幅	5.8	・凸面に11条一単位の型押し の滑り止	
	文様区長	15.8	・新造のもの	
	文様区幅	3.1		
	上外区厚さ	1.4		
	下外区厚さ	1.3		
	右区 脇幅	6.0		
	左区 脇幅	6.0		
	文様の深さ	0.5		
	全長	30.5		
厚さ	1.9			
顎の形態	段			
6	<p style="text-align: center;">9613-1-12</p>	上弦長	26.5	・素文縁均整唐草文様軒平瓦
		弧深	3.6	・中心飾りは「宝珠文様」を配し唐草文は3回反転させる
		下弦長	26.5	・釘穴1個穿孔
	幅	4.7	・凹面に布目痕あり	
	文様区長	24.0		
	文様区幅	3.1		
	上外区厚さ	0.9		
	下外区厚さ	0.7		
	右区 脇幅	1.4		
	左区 脇幅	1.2		
	文様の深さ	0.5		
	全長	32.5		
厚さ	2.1			
顎の形態	段			

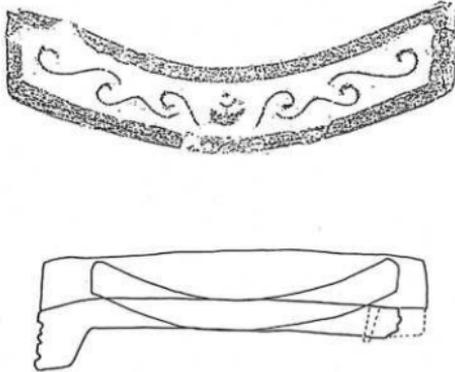
No	瓦当文様 (拓本) ・ 実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考
7	<p style="text-align: center;">9613-1-23</p> 	上弦長	27.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 素文縁均整唐草文様軒平瓦 ・ 中心飾りは「宝珠文様」を配し唐草文は3回反転させる ・ 釘穴1個穿孔
		弧深	3.4	
		下弦長		
		幅		
		文様区長	24.4	
		文様区幅		
		上外区厚さ		
		下外区厚さ	0.8	
		右区 脇幅	1.2	
		左区 脇幅	1.2	
		文様の深さ	0.5	
		全長	32.3	
厚さ	2.4			
顎の形態	段			
8	<p style="text-align: center;">9613-1-22</p> 	上弦長	26.4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 素文縁均整唐草文様軒平瓦 ・ 中心飾りは「宝珠文様」を配し唐草文は3回反転させる ・ 釘穴1個穿孔 ・ 右脇上部に袖
		弧深	3.7	
		下弦長	26.4	
		幅		
		文様区長	24.0	
		文様区幅	3.0	
		上外区厚さ	0.9	
		下外区厚さ		
		右区 脇幅	1.2	
		左区 脇幅	1.2	
		文様の深さ	0.3	
		全長	32.7	
厚さ	2.2			
顎の形態	段			

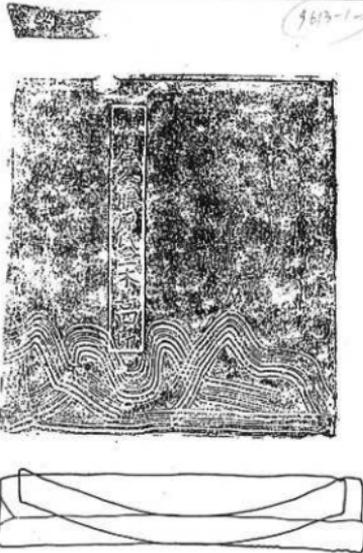
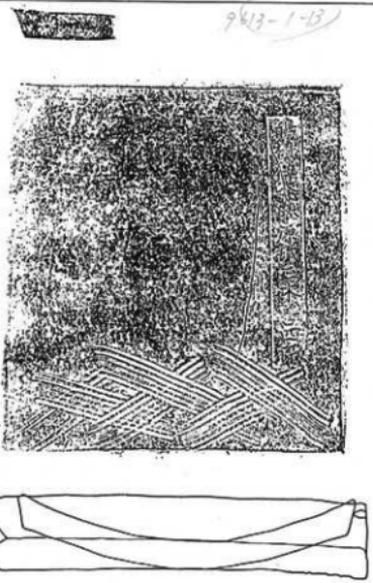
No	瓦当文様 (拓本) ・実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考
9		上弦長	26.0	・素文縁均整唐草文様軒平瓦
		弧深	3.3	・中心飾りは「宝珠文様」を配し唐草文は3回反転させる
		下弦長	27.0	・両脇上部に袖
		幅		
		文様区長	24.0	
		文様区幅	1.2	
		上外区厚さ	1.2	
		下外区厚さ	0.9	
		右区脇幅	1.4	
		左区脇幅	1.0	
		文様の深さ	0.5	
全長	32.8			
厚さ	2.3			
顎の形態	段			
9/13-1-26		上弦長	29.5	・素文縁均整唐草文様軒平瓦
		弧深	4.0	・中心飾りは「菱のような文様」を配し唐草文は2回反転させ2つ目は2枝に分枝する(簡素化した文様)
		下弦長	29.0	・釘穴1個穿孔
		幅	4.9	・右脇上部に袖
		文様区長	20.8	・凸面に滑り止め突起
		文様区幅	2.7	
		上外区厚さ	1.3	
		下外区厚さ	0.9	
		右区脇幅	4.2	
		左区脇幅	4.2	
		文様の深さ	0.6	
全長	33.7			
厚さ	2.5			
顎の形態	段			
9/13-1-21		上弦長	29.5	・素文縁均整唐草文様軒平瓦
		弧深	4.0	・中心飾りは「菱のような文様」を配し唐草文は2回反転させ2つ目は2枝に分枝する(簡素化した文様)
		下弦長	29.0	・釘穴1個穿孔
		幅	4.9	・右脇上部に袖
		文様区長	20.8	・凸面に滑り止め突起
		文様区幅	2.7	
		上外区厚さ	1.3	
		下外区厚さ	0.9	
		右区脇幅	4.2	
		左区脇幅	4.2	
		文様の深さ	0.6	
全長	33.7			
厚さ	2.5			
顎の形態	段			
10		上弦長	29.5	・素文縁均整唐草文様軒平瓦
		弧深	4.0	・中心飾りは「菱のような文様」を配し唐草文は2回反転させ2つ目は2枝に分枝する(簡素化した文様)
		下弦長	29.0	・釘穴1個穿孔
		幅	4.9	・右脇上部に袖
		文様区長	20.8	・凸面に滑り止め突起
		文様区幅	2.7	
		上外区厚さ	1.3	
		下外区厚さ	0.9	
		右区脇幅	4.2	
		左区脇幅	4.2	
		文様の深さ	0.6	
全長	33.7			
厚さ	2.5			
顎の形態	段			

No	瓦当文様 (拓本) ・実測図 (1/4)	法量	(cm)	備考
11		上弦長	25.0	<ul style="list-style-type: none"> ・素文縁均整唐草文様軒平瓦 ・中心飾りは欠損の為不明唐草文は3回反転させる
		弧深	3.0	
		下弦長	23.7	
		幅		
		文様区長	22.0	
		文様区幅		
		上外区厚さ		
		下外区厚さ		
		右区 脇幅	1.2	
		左区 脇幅	1.4	
		文様の深さ	0.5	
全長	32.3			
厚さ	2.2			
顎の形態	段			
8613-1-18				
8613-1-19				
12		上弦長	27.0	<ul style="list-style-type: none"> ・素文縁均整唐草文様軒平瓦 ・中心飾りは「下向花文様」を配し唐草文は3回反転させる ・釘穴1個穿孔 ・凸面に滑り止め突起
		弧深	2.9	
		下弦長	26.3	
		幅	5.0	
		文様区長	17.6	
		文様区幅	2.9	
		上外区厚さ	1.0	
		下外区厚さ	1.1	
		右区 脇幅	4.2	
		左区 脇幅	4.6	
		文様の深さ	0.9	
全長	30.1			
厚さ	2.3			
顎の形態	段			

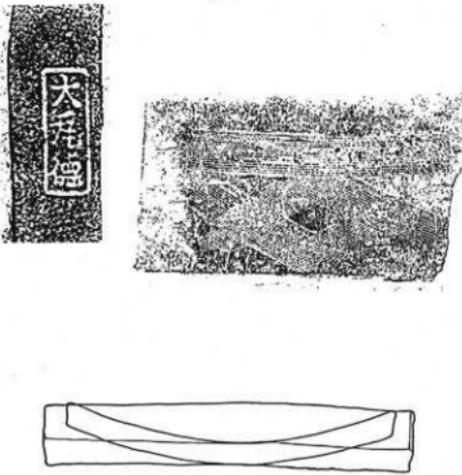
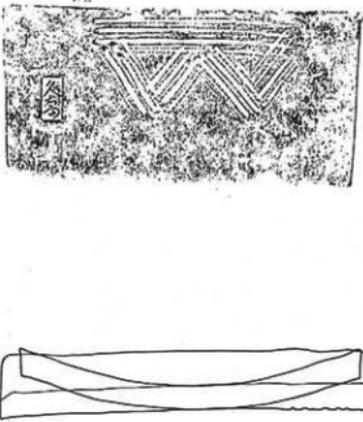
No	瓦当文様 (拓本) ・実測図 (1/4)	法量	(cm)	備考
13	<p style="text-align: center;">(9613-1-16)</p> 	上弦長	26.5	・素文縁均整唐草文様軒平瓦
	弧深	2.5	・中心飾りは「玉状の花文」を配し両脇に2枝に分枝する支葉を大小・唐草文1・2枝に分枝する支葉を配する	
	下弦長	25.2	・凸面に5条一単位の滑り止	
	幅	4.4		
	文様区長	15.2		
	文様区幅	2.8		
	上外区厚さ	0.9		
	下外区厚さ	0.7		
	右区 脇幅	5.0		
	左区 脇幅	5.0		
	文様の深さ	0.5		
	全長	30.1		
	厚さ	2.2		
顎の形態	段			
14	<p style="text-align: center;">(9613-1-17)</p> 	上弦長	26.7	・素文縁均整唐草文様軒平瓦
	弧深	3.0	・中心飾りは「三弁の花文様」を配し唐草文は2回反転させる	
	下弦長	26.9	・釘穴1個穿孔	
	幅	4.5	・右脇上部瓦頭よりに袖	
	文様区長	17.8		
	文様区幅	2.7		
	上外区厚さ	0.8		
	下外区厚さ	1.0		
	右区 脇幅	4.7		
	左区 脇幅	4.8		
	文様の深さ	0.35		
	全長	30.4		
	厚さ	2.0		
顎の形態	段			

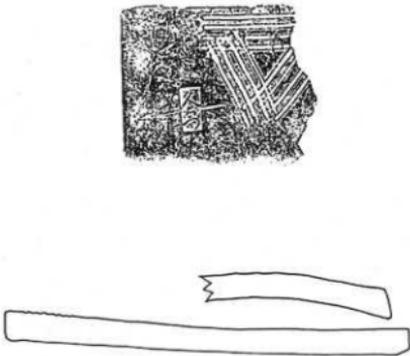
No	瓦当文様 (拓本) ・実測図 (1/4)	法量	(cm)	備考
15	<p style="text-align: center;">(613-1-15)</p> 	上弦長	29.2	<ul style="list-style-type: none"> ・素文縁均整唐草文様軒平瓦 ・中心飾りは「橘文様」を配し唐草文は5回反転させる ・釘穴1個穿孔 ・右脇上部に袖 ・凸面に滑り止め突起
	弧深	4.5		
	下弦長	29.0		
	幅			
	文様区長	17.8		
	文様区幅	2.7		
	上外区厚さ	0.85		
	下外区厚さ			
	右区脇幅	5.4		
	左区脇幅	6.0		
	文様の深さ	0.7		
	全長	34.1		
	厚さ	2.2		
顎の形態	段			
16	<p style="text-align: center;">(7613-1-20)</p> 	上弦長	27.0	<ul style="list-style-type: none"> ・素文縁均整唐草文様軒平瓦 ・中心飾りは「橘文様」を配し唐草文は5回反転させる ・釘穴1個穿孔
	弧深	2.7		
	下弦長	26.5		
	幅	4.8		
	文様区長	18.4		
	文様区幅			
	上外区厚さ			
	下外区厚さ	0.7		
	右区脇幅	4.2		
	左区脇幅	4.0		
	文様の深さ	0.6		
	全長	29.2		
	厚さ	2.0		
顎の形態	段			

No	瓦当文様 (拓本) ・ 実測図 (1/4)	法量	(cm)	備考
17	<p style="text-align: right;">9273-1-37</p> 	上弦長	26.0	・ 素文縁均整唐草文様軒平瓦
		弧深	3.4	・ 中心飾りは「宝珠文様」を配し唐草文は3回反転させる
		下弦長	25.8	・ 釘穴1個穿孔
		幅		
		文様区長	23.8	
		文様区幅	3.3	
		上外区厚さ	0.7	
		下外区厚さ		
		右区 脇幅	1.4	
		左区 脇幅	0.8	
		文様の深さ	0.4	
		全長	31.7	
		厚さ	2.5	
		顎の形態	段	

No	瓦当文様 (拓本) ・実測図 (1/4)	法量	(cm)	備考
1	 <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">963-1-6</p>	弧深	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・刻印 船村住人藤原氏三木善四郎 菊花文 (短側面)
		厚さ	2.3	
		全長	30.0	<ul style="list-style-type: none"> ・凸面に6条一単位の滑り止
2	 <p style="text-align: right; margin-right: 50px;">963-1-13</p>	弧深	3.5	<ul style="list-style-type: none"> ・刻印 船村住人藤原氏三木善四郎 菊花文 (短側面)
		厚さ	2.2	
		全長	30.25	<ul style="list-style-type: none"> ・凸面に6条一単位の滑り止

No	瓦当文様 (拓本) ・実測図 (1/4)	法量	(cm)	備考
3		弧深	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ・刻印 (凸面) 船村住人藤原氏三木普四郎 (4列) 菊花文 (短側面)
	厚さ	2.3		
	全長	29.9		
				<ul style="list-style-type: none"> ・凸面に6条一単位の滑り止
4		弧深	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・刻印 船山平 (短側面)
	厚さ	2.0		
	全長	30.3	<ul style="list-style-type: none"> ・凸面に細かいくし揃きもの滑り止 	

No	瓦当文様 (拓本) ・ 実測図 (1/4)	法量	(cm)	備考
5	<p data-bbox="288 171 387 209" style="text-align: center;">9613-1-3</p> 	弧深	3.0	・ 刻印 (凸面) 大瓦当
	厚さ	1.8		
	全長	30.2	・ 凸面に細かいくし損きもの 滑り止	
6	<p data-bbox="356 762 459 800" style="text-align: center;">9613-1-12</p> 	弧深	3.0	・ 刻印 (凸面) 久右工門
	厚さ	1.8		
	全長	31.2	・ 凸面に4条一単位の滑り止	

No	瓦当文様 (拓本) ・ 実測図 (1/4)	法量 (cm)		備考
7	<p style="text-align: right;">(9613-1-25)</p> 	弧深		<ul style="list-style-type: none"> ・ 刻印 (凸面) 久右工門
		厚さ	2.0	
		全長		

